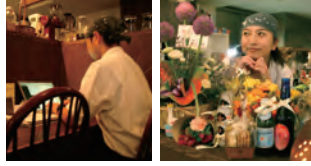
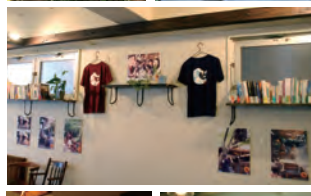


毎月新聞 ごはん

第 4 8 号
2008年5月
発行者
リトル・スター・レストラン

インターネット無線スポット
FREE SPOT
あります。

「毎月新聞ごはん」は、リトル・スター・レストランが発行している新聞です。



一〇〇八年六月一日、リトル・スター・レストランは、おかげさまで四周年を迎えます。

毎年、少しずつ新しい何かに出会ったり、何かが変わったり、そして積み重なったりして、無事四周年を迎えられました。これもひとえに、普段から良くなってくださる、お客様のおかげです。これからも「ふだん着のごちそう」と



リトルスター・レストラン、 四周年です。

おかげさまで

いう開店当初からのコンセプトを忘れることなく、地に足の着いた、しっかりとおいしいごはんを作っていきたいと思っておりますので、これからもどうぞ、ご最良にようしくおねがいします！
なお、毎年恒例無くなり次第終了の「例のもの」はもちろんです、今年は四周年記念グッズも自白押し。ぜひお早めに足をお運びいただけると嬉しいですよ。



小星★人語
オープンして四年。「直感」と情熱、そして「思いこみ」に導かれてはじめてのお店ですが、考えていた以上に楽しく、辛く、きつ、幸せな四年間でした▼「レストランのオーナーシェフ」というと聞こえは良いのですが、朝から晩まで立ち仕事、まさに肉休労働です。朝十時過ぎにお店に来てランチの仕込みをして営業、午後三時過ぎにディタイムの営業をしつつ賄いを食べたら、すぐにディナーの仕込みが始まります。営業終了後の片付けが終わる夜の一時頃まで、ほとんど座れないまま一日が終わることも珍しくありません▼一日十五時間をお店で過ごしながら、お金という形の報酬は「ほんのちょっと」。それでも続けられるのは、値段のつけられない報酬をたくさんいただいているから。いつもおいしいものをあげよう！…その言葉がこれだけの力がみなぎるか。明日も頑張ろう、またおいしいものを作ってください。好きでないと続けられない仕事だとつくづく思います▼人を幸せする仕事がない、と思ってしまう「ごはん屋さん」という仕事。今思うのは、この道を選んで本当によかった、間違いなかった、ということ。四年前、私が選んだのは「職業」ではなく「生き方」だったと実感しました▼生きたいように生きるには、それなりの自信とパワー、そして少しの思いこみが必要ですよ。やっとその自信ができてきた今日この頃。さて、五年目。前を向いていこう！（麻）

Sometimes Green, Summertime's free!



六 月一日はリトル・スターの
日!ということで、四周
年目の今年は、テーマカラー
をグリーンに絞って、記念
グッズをドーンと発表い
たします!

まずは何と言っても、リ
ト・スタのみ部プロデュー
ス、リトル・スター・レ
ストラノリジナルビール

Little Star Beer!
醸造元はワールドビアカップで金
賞も受賞した、茨城県の木内酒造
さん。こちらの一手作りビール工
房「で、リト・スタのみ部四人組
が、まさに手作りしてまいりまし
た。部員は部長の店長ミヤザキ、
副部長は夜のキッチン担当クロ
ちゃん、ビールと言えはこの人
おしゃべり店員のokayari、そし
てアルバイトのホールスタッフ
まあこ。この時の様子は、ホー
ムページで配信いたしますので
どうぞご覧下さい。

さて、気になるお味は…夏らしく
さわやかなホップの香りと、しっ
かりした苦みと旨味。食事にも合
わせやすいビールができました。
ビールラベルはこの毎月新聞の
イラストもお馴染みの石井拓弥
氏にデザインとイラストをお願い
しました。よく見ると、非



常に細かい作り込みがしてあって
可愛いです…満足のできあがり
です!

限定一八〇本…でしたが、
広告撮影と味見で既に本
数は減っています…なく
なり次第終了となります
ので、是非ご賞味いただ
きたいと思います! 残
念ながらお持ち帰りはでき
ませんので、お店で飲んでい
た
だくのみとなります。ご注文の方
には特製ビールラベルステッ
カーをプレゼントいたします。
それから昨年引き続き、**オ
リジナルTシャツ**は評判の良
い昨年のデザインTシャツを、
今年の限定カラー、グリーン
でお届けします。これも明る
く爽やかなできあがり!ぜひ
この夏のコーディネートの一
部に!



さらにはスタッフがいとも頭
に巻いている**手ぬぐい**…新デ
ザインで、定番の紺に加えて、
やっぱりグリーンの手ぬぐい
が発売されます。そりゃもう、
かわいいです。
さて、この夏はリトルスター!
レストランのグリーンで、爽
やかに過ごしてみたいかが
でしょうか?

お菓子 な日々。

甘いものは大好きですが、よく食べるようになったのは、たぶん学生の頃からです。小さい頃は、母と妹と買い物に行ったとき、たまに喫茶店に寄ってパフェを頼んでもらった覚えがあります。でも、生クリームが好きではなくて母に食べてもらったし、食べきれない残りも母にあげていました。他には、スーパーマーケットでおやつに甘いお菓子(チョコレートやクッキーなど)を買ったり、アイスやプリンを買ったり、家族の誕生日でケーキを食べたり。その頻度は高くなかったような気がします。

学生の頃は、友達とお茶しよう、ということになると、当然(!!)ケーキを食べていました(もちろん、しっかり昼食を食べた後でも)。夜ごはんを食べに行っても、たいてい女性同士集まるとデザートまで食べていたし、年に一度くらいはケーキバイキングにも行ってました。さすがにもう何年も前から、たぐさんの量は食べられなくなりましたが、それでもよく食べます。特に、食後に何か一口ついでに甘いものが欲しくなってしまうのです。では、スイーツの中で、何が一番好きかと

22：一番好きなスイーツ

今回で「お菓子な日々。」の連載は終了となります。次号からはまた新連載がはじまります。お楽しみに。

考えます。ケーキだったら、大抵素材に注目してしまいます。例えば、ベリー類とか、かぼちゃとか、さつまいもとかが使っているものを選ぶことが多いです。チーズケーキが一番好き、とか、絶対にタルトとか、そういうふうには決められないみたいです。しいて言えば、しっとりよりもふんわり、とろけるものもじっくり、というものが好き。と、いろいろ考えてみると、卵やバター、粉の風味が生きている、素朴な焼き菓子が好きなのかもしれません。そう、当店で言えば、一番好きなケーキはパウンドケーキです。そして、スコーンとか、カップケーキとか。それらに共通するのは、毎日でも食べたいお菓子。生クリームたっぷりのパフェや、濃厚なチョコレートケーキ、ポリウムのある大福などは、たまに食べたくなり、食べるとおいしいのだけれど、いつでも食べたいかとどうもそうでもないかもしれません。ちょっと甘いものが欲しいなというときに、パウンドケーキやマドレーヌが頭に浮かびます。そして、その甘い一口が幸せな気分をもたらしてくれるのです。さて、みなさんが一番好きなスイーツは何ですか(非)



お菓子な日々



『ケッヘル』
中山可穂 文藝春秋

hishima's choice



『神童』
さそうあきら 双葉社

miyazaki's choice



『やさしい訴え』
小川洋子 文藝春秋社

fukazawa's choice

中山可穂にかかる、分厚いハードカバー上下巻を一気に読ませられてしまう。それは登場人物達が自分の感情の赴くまま、ただひたすらに激しく生き生きと生きている様を描いてあるからに違いない。ケッヘルとはモーツァルトの作品番号のこと。モーツァルトを聴きながら狂気をほらんだ登場人物達と物語の渦に巻き込まれるのをお勧めする。

昔、少しピアノを習っていた。練習が嫌いで、音楽を奏でることの楽しさを知る前に、やめてしまったピアノ。けれど人は誰も、もちろん私も、自分だけの伝えたい音楽を、心で奏でているように思う。幼くして自分の音楽を伝えることができる主人公、うた。彼女が奏でる音楽は、静かな心の奥まで届く。音楽の素晴らしさを教えてくれる本。

私が一番敬愛する作家小川洋子さんの作品の中でこの本はベスト3に入るかもしれない。彼女の作品はいつもしんとしている。けれどここでは、その静けさの中に音楽が流れている。チェンバロ製作者とその弟子が、寄り添うように眠っているシーンがとても美しい。実はチェンバロの音を聴いたことがない。ぜひ、生で「やさしい訴え」を聴いてみたい。

★今月のお題★

「音楽の聞こえてくる本」

読みながら感じる事ができる、「音楽の聞こえてくる本」。その本を読んでも、ソムリエが耳にした音楽とは？

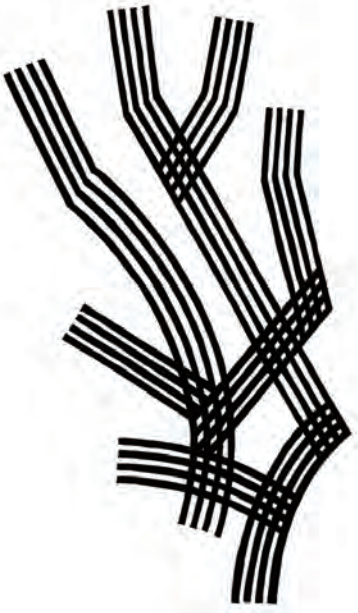
突然ですが、今回で本のソムリエ最終回……ご愛読ありがとうございます！



■6月の月イチ連休のお知らせ。
毎月恒例の月イチ連休、6月は半ばにいた
だきます。何卒よろしくお願ひします。

6月15日(日) ~ 16日(月)

■突発的梅酒休業をいただきます。
毎年6月は恒例行事、1年分の梅酒をえい
やと漬ける梅酒漬け…と、これが梅農家さ
んから予告もなく突然送られて参りますの
でそれをそのままみやかに漬けるため
今年は一泊突発的に休みをいたたく予定
にしてあります。
ホームページや店頭にて告知いたします。
みなさんにはご迷惑をおかけしますが、何
卒よろしくお願ひします。



Ishii Takuya

■四周年記念特別展
「Sometimes green,
Summer time's free!」

今年も夏じゅう開催です。

毎年夏に開催されております当店オリジナルTシャツ展。今年は昨年ご好評いただいた波に千鳥の和風なデザインの新Tシャツにタイトルどおり新色「緑色」をご用意いたしました。GW明け小金井公園でスタックフーと同撮影会をしたんですが、実はすごい寒い日で…みんなふるふるしておりました(苦笑)。それでも楽しそうな写真がたくさん撮れましたので、この夏もTシャツ同様お楽しみいただけます。

編集後記

毎年この時期はオープンの頃の、初心を思い出します。そしてほんの少しずつですが、成長していくお店や自分のことをちよっと誇らしく思います。どうもありがとうございます。

「毎月新聞 ごはん」、置いていただいています。

南口中央通りの「古書上々堂」さん、さくら通りの「三鷹の森書店」さん、吉祥寺通り三鷹の森ジブリ美術館向かいの天然酵母のパン屋さん「コミュニティ・ベーカリー 風のすみか」さん、同じく吉祥寺通り吉祥寺北の「三月珈琲工房」さんなどに、この小さな新聞を置いていただいています。ありがとうございます。



最高のお天気に恵まれたGW最終日、3月で当店を卒業した清水優希が結婚式を挙げました。式と披露宴はレギュラースタッフが出席、店長ミヤザキは主賓としてご挨拶させていただきました。2次会では当店歴代スタッフがお祝いにつけ、ワタクシ他3名有志による胸キュンバンドの演奏で、お祝いもさせていただきました。それにしても清水さん、ホントきれいでした。未永くお幸せに(お)



Little Star Restaurant
リトルスターレストラン / Mitaka, Tokyo

東京都三鷹市下連雀 3-33-6 三京ユニオンビル 3F

tel 0422-45-3331 (ご予約はお気軽にどうぞ)

e-mail info@little-star.ws

holiday 毎週月曜日+不定休

open 11:30 ~ 24:00 (土日・祝祭日 12:00 ~ / 日祝祭日 ~ 23:00)

フード・ラストオーダー 23:00 (日祝祭日 22:00)

ドリンク・ラストオーダー 23:30 (日祝祭日 22:30)

http://www.little-star.ws/

